

「田んぼアート」の図案を募集します

田んぼアート米づくり体験事業推進協議会では、田んぼアート図案の一部を募集します。今年の図案は、戦国時代の忍城を舞台にした時代小説「のぼうの城※」にちなんだものとし、皆さんから募集する図案（忍城を題材としたもの）と同協議会で立案する図案（人物の顔）の2作品に分け、面積も拡大して実施します。あなたの作品で、行田の田んぼを彩って、新しい観光名所作りに取り組んでみませんか。

※和田竜氏デビュー作の時代小説で、石田三成の忍城水攻めを題材にし、第139回直木賞にもノミネートされ36万部を超えるベストセラーとなっている。主人公は忍城主のいとこの成田長親で、その風貌から「でくのぼう」を略して「のぼう様」と呼ばれている。

- ▶ 賞品
- 金賞1点（商品券10,000円）
副賞（米・彩のかがやき60kg）
 - 銀賞2点（商品券5,000円）
副賞（米・彩のかがやき30kg）
 - 銅賞3点（商品券3,000円）
副賞（米・彩のかがやき10kg）

▶ 応募資格 プロ・アマ・年齢は問いません。

▶ 応募規定 ①A4版の用紙を縦で使用してください。

②画題は、忍城とします。

（戦国時代や江戸時代などの時代は問いません）

③画材の使用（絵の具、クレヨン、色鉛筆など）は自由です。

④応募点数の制限はありません。ただし、1枚につき1案とします。

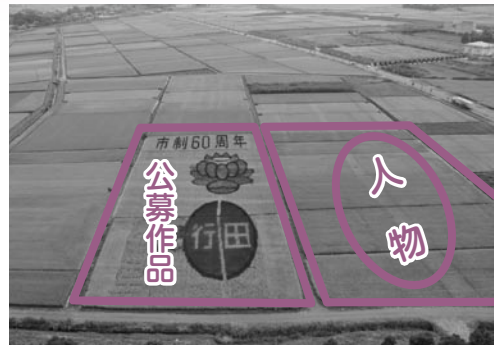
▶ 応募方法 応募作品裏面や別紙に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、応募作品は折り曲げずに持参または郵送してください。（〒361-8601 行田市本丸2-5 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会事務局（農政課内））

▶ 締め切り 3月5日（金）当日消印有効

▶ 発表 3月下旬に入賞者へお知らせします。また、入賞された方の名前などを市報ぎょうだ5月号で紹介いたします。

- ▶ 注意事項
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
 - ・応募作品の著作権は当主催者に帰属します。
 - ・応募作品は返却しません。
 - ・採用作品は、田んぼアートやポスター図案などに使用の際、修正・補正することがあります。

▶ 問い合わせ 同協議会事務局（農政課内、内線386・387）



- 聴覚・音声または言語機能に障害のある方に対し、手話通訳を行う登録通訳者の選考試験を実施します。登録後は、派遣申請に基づき手話通訳業務を依頼します。
- ▼日時 3月7日(日)午前9時30分～正午
- ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」
- ▼受験資格 平成22年4月1日現在、満20歳以上の方（学生を除く）
- ▼試験内容 筆記（聴覚障害者に関する知識、障害者福祉に関する知識、手話通訳に関する知識、聞き取り（手話表現2問）、読み取り（口述2問）、面接 ※手話通訳士の資格を有する方または埼玉県登録手話通訳者認定試験に合格している方は面接のみ）
- ▼その他 手話通訳業務実施後に、報償金・交通費をお支払いします。
- ▼申し込み 福祉課および行田市福祉協議会に用意してある所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、顔写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けのうえ、2月26日（金）までに同課または同協議会へ直接または郵送により提出してください。（〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市福祉課、〒361-0002 行田市酒巻1-7-3 行田市社会福祉協議会）
- ▼問い合わせ 同課障害福祉担当（内線266）または同協議会 ☎557-5400

行田市の登録手話通訳者に
なりませんか